

IV-資金

212 ファームバンキングサービスに関する説明として、適切でないものはどれか。

- a) 利用に際し、通信回線の設置が必要である
- b) 法人税の確定申告を行うことができる
- c) 振込手数料が通常の振込よりも安いことが多い
- d) 残高照会や入出金照会が随時利用できる

213 取引銀行口座への振込情報入手に際し想定されるリスクに対するコントロールについて、下記の文章の（ ）内に入る語句の組み合わせとして、最も正しいものはどれか。

「（ A ）と（ B ）や取引銀行の明細データ等を突合し、（ C ）の把握の漏れがないことを確認する。」

- a) A：取引銀行口座一覧 B：ファームバンキング入金情報 C：入金仕訳
- b) A：取引銀行口座一覧 B：ファームバンキング入金情報 C：入金事実
- c) A：ファームバンキング入金情報 B：支払先一覧表 C：入金事実
- d) A：ファームバンキング入金情報 B：入金事実 C：取引先銀行口座一覧

19 現金出納管理 19.1 銀行振込入金 正解：b

ファームバンキングとは企業のコンピュータや端末機と銀行のコンピュータをデータ通信回線で接続し、各種銀行取引をオンラインで行うシステムをいう。振込手数料が窓口振込の場合よりも安いことが多い。一般的には、預金残高照会、入出金照会、口座振込・振替などの基本的な手続に加え、複数銀行への総合振込、給与振込、外国為替送金などの機能を利用することができる。法人税の確定申告はファームバンキングより行うことはできない。

したがって、正解は（b）となる。

19 現金出納管理 19.1 銀行振込入金 正解：b

取引銀行の口座へ振込があった旨の情報を確認する際に、情報が漏れてしまうリスクに対する手続（コントロール）に関する問題。開設している取引銀行口座一覧やファームバンキングによる入金情報、あるいは入金明細データなどを突合し、入金事実を漏れなく確認する必要がある。

したがって、正解は（b）となる。